

平成24年度 科学研究費助成事業（特別推進研究）
追跡評価結果

研究課題名	脂質メディエーターと脂質メタボロームの総合的研究
研究代表者名 (所属・職)	清水 孝雄（東京大学・大学院医学系研究科・教授）

【評価意見】

脂質メディエーターの生理機能の総合的理解には、生合成経路の解明、基質である膜リン脂質の動態解明、産生される微量脂質メディエーターの定量的解析、それを支える超高感度なアッセイ手法の確立及びそれらが刺激する受容体機能の解明など、多面的な研究が必要となる。研究代表者らは、これらの課題に対して、それぞれ多くの研究成果を挙げた。そしてその研究成果、例えば本研究により確立されたリポドミクス手法は、その後のオーファン受容体のリガンド（リゾフォスファチジン酸や12-HHTなど）の発見につながっている。この手法は国際的にも高く評価され、他の多くの研究者にも用いられている。さらに、多発性硬化症、肺線維症及び好中球アナフィラキシーなどの難治性疾患に脂質メディエーターが深く関与していることなど、病態解明に大きく貢献している。

このように、研究代表者らの研究成果は学術研究への貢献はもとより、各種病態治療への提言につながるなど、大きな社会貢献も果たしている。加えて、本研究に参画した多くの若手研究者は、大学教授や主任研究員などへのキャリアパスに乗っており、若手育成という観点からも貢献度は大きい。